



～戮力協心～ NO.46

2023年5月24日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

23夏季手当～申し入れ・収入動向～

中央本部は5月24日に2023年度夏季手当申し入れ・収入動向を行なってきました。

要求額

基準内賃金

×

2.9カ月

新型コロナウイルスが5類へ移行しましたが、ウィズコロナの新しい生活様式の中で、指定公共機関として鉄道貨物輸送の社会的責任を果たすために奮闘しています。

JR 貨物会社は、2022年度の経常利益は単体で△63億円でした。しかし、2023年度事業計画は、20億円の経常黒字を実現しようとしています。

2023年の賃金改定として「ベア平均1,000円」を実施しました。しかし、物価上昇率は昨年引き続き上昇しています。私たちの賃金は実質目減りしており、苦しい生活状況は変わっていないため『生活給の一部である期末手当』の満額回答は必要不可欠です。

相次ぐ輸送障害や要員不足の中にあつて、私たちは安全・安定輸送に努め、収入の確保、計画達成にむけて努力してきました。会社経営陣は組合員のおかれた現実を真摯に受け止め、労苦に応える責務があることから、『基本給×2.9カ月分』の申し入れを行ないました。

回答指定日6月16日(金)

支払指定日7月7日(金)

収入動向

- ・4月の営業成績において、対計画△7億2千万円(93.3%)、対前年△3億9百万円(97.0%)となっている。北海道及び九州地区で玉ねぎの収穫が順調であったことや、半導体不足の解消が進み、自動車生産も回復傾向にあるが、計画が高いことからこのような数字となっている。
- ・事業開発部門は、2022年は293億円の黒字を達成。2023年度は296.2億円の収入計画を立て昨年より3.3億円プラスとなっているが、必達にむけ動いていく。

収入は伸び悩んでいるが、計画達成にむけた手当抑制は許されない!

経常利益20億円としていることから支払い能力はあり、我々は生活給として強く要求する!

夏季手当がスタートしました! 1カ月弱共にガンバロー!!